

心理学 教育では何が教えられるべきか： 心理学テキストの分析

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-01-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: KAWAKAMI, Masahiro メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/3923

BY-NC-ND

“心理学”教育では何が教えられるべきか —心理学テキストの分析—

心理学部 心理学科 川上 正浩

問題と目的

学問領域としての心理学はその対象とする現象の範囲がきわめて広い。そして心理学という学問内で、さらに領域が細分化されている。このため、“心理学”を一つの学問体系として捉えた時、何が“基礎”と呼ぶべき知識であるのかは、その心理学者自身が学んできた専門領域によって異なると予想される。本研究では、大学等で教科書として用いられる心理学のテキストの索引の内容を分析することにより、心理学全体を対象とした知識・用語のコアを確定することを目的とする。

そこで本研究では、「心理学」あるいは「心理学概論」といった、心理学という学問の根幹をなす授業で、学生に対して教授されるべき基本的な知識のコアを“用語”の形で確定し、提案することを目指す。それに加えて、心理学という学問の歴史を振り返り、時代の変遷に対応して、この知識のコアとしての“用語”が、どのように変遷してきたのかを吟味する。

方法

心理学系の学部あるいは大学院を持つ複数の大学の図書館を中心に、心理学の概論書、教科書として執筆されている本(索引部分のコピー)を可能な限り多く収集した。この際、複数冊に渡って心理学の各領域を取り上げているシリーズ本等はその対象から除外し、1冊で心理学全般について執筆されているもののみを対象とした。また、海外で執筆されたテキストを日本語に翻訳した本、あるいは索引の記載されていない本についても、収集の対象から除外した。

収集した心理学テキストから索引項目を抽出し、電子化を行った。具体的には表計算ソフトエクセルに、索引ページに記載されている項目を入力し、データベース化した。

索引項目と見なしたのは、索引に記載され、具体的なページ数との対応がなされているもののみとした。索引によっては、たとえば「知能」の索引項目に続いて、「——検査」「——指数」「——の立体構造モデル」といった記載がなされている場合があるが、これらはそれぞれ「知能検査」「知能指数」「知能の立体構造モデル」と記載されているものとして、索引項目としてカウントした。また、この際、「知能」のところにもページ数の言及がなされている場合は、「知能」

自体も独立した索引項目であると見なしたが、「知能」にはページ数の言及が無く、以下の「——検査」等にだけページ数の言及がなされている場合には、「知能」自体は索引項目とは見なさなかった。単なる人名(たとえば「スキナー」)は分析の対象から除外したが、人名を含む項目(たとえば「スキナー箱」)は索引項目と見なした。

また、たとえば「トップダウン処理」と「トップ・ダウン処理」については、区別を行わず、ただし、原語の単語の区切りに中黒を挿入する表記(この場合は「トップ・ダウン処理」)を正規のものとして見なして表記を改めてカウントした。

また「パブロフ型条件づけ」と「バヴロフ型条件づけ」、「キティ・ジェノバズ事件」と「キティ・ジュノビーズ事件」のように原語の発音と日本語表記との対応に関する不一致であると認められるものについては、同一の項目としてカウントした。

さらに、「文章完成法」と「SCT」のように、同一の概念についての言及と見なされるものについては、区別を行わず、同一の項目であるとしてカウントした。

本研究では、2006年から2010年の間に刊行された心理学の概論書、教科書35冊の索引項目を分析し、データベース化を行い、それぞれの項目の出現頻度をカウントした。

結果と考察

本研究の結果における頻出項目は長期記憶、短期記憶、意味記憶など、記憶に関連したもの、オペラント条件づけ、古典的条件づけ、など学習に関連したもの、行動療法、投影法、無意識など臨床心理学に関連したものなどであることが見て取れた(結果の詳細については、川上(2014:大阪樟蔭女子大学研究紀要)を参照されたい)。しかしながら、たとえば「文章完成法」と「SCT」を同一項目と見なしたことにより、このいずれをも索引項目として挙げている概論書、教科書があれば、当該項目が2回カウントされることになる。こうした処理の妥当性や、同一の概念に言及しているを見なすかどうかの基準については再検討が必要であるが、本研究は心理学教育における基本的な知識のコアを“用語”の形で確定するためのパイロット・スタディであると言える。